

避難のポイント

緊急地震速報を見聞きしたら

緊急地震速報は、地震発生直後にもうすぐ強い揺れがくるのを知らせるものです。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



車の運転中は…
ハザードランプを点灯し、路肩に寄せてゆっくり停止します。



屋外では…
看板や割れたガラスの落下に注意し、建物のそばから離れましょう。

津波からの避難

地震発生時には、以下のことに気をつけて、落ち着いて行動しましょう。



小さな揺れでも油断禁物
たとえ小さな地震でも、津波が発生する危険性があります。



正しい情報を聞く
携帯ラジオ・防災行政無線などで、正しい情報を聞きましょう。



より高い場所へ避難する
海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。



車での避難は控える
車は約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は控えましょう。

津波に関する警報・注意報

| 種類 | 発表される津波の高さ | | とるべき行動 | 想定される被害 |
|-----------------------------|-------------------|------------|--|---|
| | 数値での発表 | 巨大地震の場合の発表 | | |
| 大津波警報 (特別警報に位置付け) | 10m超 10m 5m | 巨大 | <ul style="list-style-type: none"> 沿岸部や川沿いにいる人はただちに避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。 | <ul style="list-style-type: none"> 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 |
| 津波警報 | 3m | 高い | <p>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!</p> | <ul style="list-style-type: none"> 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。 人は津波による流れに巻き込まれます。 |
| 津波注意報 | 1m | (表記しない) | <ul style="list-style-type: none"> 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。 津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。 | <ul style="list-style-type: none"> 海の中では人は速い流れに巻き込まれます。 |

避難のポイント

地震・津波発生時の行動

地震発生時には、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。海岸付近で強い揺れを感じた場合は、すぐに津波が襲来することがありますので、津波警報や津波注意報の発表を待たず、ただちに避難してください。

地震や津波が発生したときの避難先を記入しよう。



地震発生! 津波発生!

0~2分

---地震の揺れから身を守る

- 机・テーブルの下に隠れる。

2~5分

---揺れが収まったら、安全を確保する

- ドアや窓を開けて逃げ道を確保する。
- ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉める。

※窓ガラスや食器などが床に散らばっている可能性もあるので、ケガをしないようにスリッパや靴をはく。

5~10分

---無事印タオルを掲げる

- 災害時に各家庭の安否を知らせるオレンジの目印「無事印タオル」を掲げる。
- 家族全員の無事が確認されたら、安否確認を行うために、玄関・門扉・ポストなどにタオルを掲げる。
- タオルが掲げられていると、外からその家庭が無事とわかり、効率的に安否確認ができる。
- けが人がいたら、近隣で力を合わせて救助に当たる。
- 近隣で火が出ていたら、119番すると同時に消火活動に当たる。

10分以上

---津波から避難する

- 津波が到達する地域・自宅等が危険な場合は、すぐに南海線より山側に避難する。
- 逃げ遅れたら、緊急的に津波避難ビルなどへ避難する。

※様々な状況を想定し、避難路は複数考えておく。

---情報を入手する

- 安全な場所に移動してから、テレビ・ラジオなどで正確な情報を確認する。

80分 津波到達

---津波警報が解除されたら、安全が確認できたら

- 自宅が無事なら自宅へ戻る。
- 自宅が危険な場合、避難所へ行く。
- 避難所では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。

わが家の避難先

関西国際空港にいるときに地震・津波が発生したときは…

関西エアポート株式会社グループでは、震度6弱以上の地震及び大津波警報発表時における関西国際空港内での避難行動や避難場所をまとめています。関西国際空港で働いている方は、地震発生時に適切な対応がとれるよう事前に確認しておきましょう。